

【歯科衛生士 業務紹介】



加古川中央市民病院 口腔管理室

歯科衛生士の業務と役割

当院の歯科衛生士が担う業務は、一般の歯科医院とは大きく異なります。

業務内容 (一部)

- 口腔外科外来での手術補助
- コストチェック
- 入院予約などの診療補助業務
- 周術期の患者さんの口腔機能管理
- 自己管理が難しい入院患者さんの口腔ケア
(気管挿管中の患者さんを含む)
- 院内の委員会活動 (リスクマネジメント委員会、栄養サポートチーム、感染対策チームなど)
- 学術研究会、院外の学会、研修会参加

件数

病院全体の外来患者数
約1400人/日

口腔外科外来患者数
80人前後/日 (うち初診が20人以上)

総口腔ケア件数
約390件/月

病院全体の手術件数
約700件/月

歯科衛生士が対応する周術期口腔機能管理
約110件/月 (約半数が新規依頼)

対象患者

口腔外科外来を受診する患者さん以外にも、主科を問わず入院患者さんの口腔ケアや周術期の患者さんの口腔機能管理などを行うほか、形成外科から依頼を受け、口唇口蓋裂や顎変形症患者さんの矯正治療補助を行うなど、様々な診療科の患者さんに対応しています。

ある歯科衛生士の1日

— AM:ケア担当 PM:診療補助担当編 —

8:30

勤務開始（早出勤務の場合は8：00）

朝はミーティングを行い、その日の予定の確認などを行います。
週に2回程度の早出勤務があり、担当の2名は一足早い8：00に勤務を開始して、朝の診療準備を行います。

8:45

午前の診療開始

当日の外来口腔ケア予約状況を確認し、他のケア担当者と分担して業務を行います。
外来ケアの合間に病棟口腔ケアの往診に出向く他、時間があれば外来診療補助担当の衛生士が担当患者さんのケアをしに病棟に行けるように、診療補助業務を交代するなど協力し合いながら業務にあたります。

12:15

休憩

お昼の休憩は45分です。
衛生士同士で交代しながら休憩に入るため、時間帯はその日の担当業務や患者さんの人数によって異なりますが、ここでも協力し合いながら、順次休憩を取ります。

14:00

午後の診療開始

午前の診療で外来診療補助を担当していた衛生士と交代し、担当の歯科医師の診療補助に入ります。

16:00
以降

片付け

その日の担当患者さんの診察が終了した時点で、順次片づけを開始します。
診療台の清掃や診察室周辺的环境整備を行う他、翌日以降に外来診療補助を担当する予定の患者さんのカルテ確認や、準備も行います。

17:00

勤務終了（早出勤務の場合は16：30）

残業は平均で2～6時間/月程度です。



私たちと一緒に働きませんか？

スタッフ同士の仲が良く、とても良い雰囲気の中で働けます。
忙しく、覚えることも多いですが、スタッフ全体に協力・サポートし合う意識があり、やりがいを感じながら働く事ができます。
就業時間が17時までで、院内保育園と病児保育もあり、一つの職場で長くキャリアを築いていきたい方に適した職場です。

Real Voice ～先輩たちの声～



頼れる先輩たちがしっかりサポートしてくれます♪

一緒に働く新たなスタッフを迎えられることを、凄くうれしく思っています。新人として入職した時には、分からないことだらけで悩むことも多かったですが、先輩方に支えられながら、たくさん成長できる、とても良い環境だと日々感じています。入職後は新人教育マニュアルのもと、丁寧な指導を受けることが出来るので、安心して働くことが出来ます。新人の時は、慣れない環境で不安もあるかもしれませんが、困った時はいつでも頼れる先輩方がいます。当院で一緒に頑張りましょう！

(入職2年目 歯科衛生士)

チーム医療の一員としてスキルアップ！



総合病院に勤務する歯科衛生士のやりがいは、様々な症例を担当出来る点です。外科処置や入院患者さんの口腔ケアなど、一般歯科にはない貴重な経験が出来ます。また、医師・看護師を始めとした多職種との連携が不可欠な環境の中で、チーム医療の一員として、患者さんの治療・ケアに貢献することができます。臨床に関しても、衛生士としてより専門的な知識と技術が求められるため、スキルアップにもつながります。先輩からのサポートも充実しており、日々成長して行くことの出来る環境です。

(入職8年目 歯科衛生士)



地方独立行政法人 加古川市民病院機構
加古川中央市民病院